

ウィル おじさん



○今回の「ウィルプラス」はいかがでしたか?あなたのご意見ご感想を(公財)あいち男女共同参画財団企画協働課までお寄せください。
○「ウィルプラス」は、県内の図書館や女性センター等で配布しています。ホームページからもご覧いただけます。また、定期読者も募集しています。詳しくは電話でお問い合わせください。

愛知県女性総合センター(ウィルあいち)のご案内

開館時間

9:00~21:00

●情報ライブラリー利用時間

9:00~19:00

休館日

年末年始(12月29日~1月3日)、施設点検日(年10回程度)

●情報ライブラリー休業日

上記の他、毎週月曜日(祝日の場合は翌日も休業)、

祝日(土日は除く)、整理期間

所在地・お問い合わせ先

〒461-0016 名古屋市東区上野杉町1番地

ウィルあいちHP <http://www.will.pref.aichi.jp/>

●施設利用受付 指定管理者 コングレ・愛知グループ
(ホール・会議室・宿泊室) 電話 052-962-2511

●情報ライブラリー 電話 052-962-2510

交通のご案内

○地下鉄名城線「市役所」駅2番出口東へ徒歩約10分

○名鉄瀬戸線「東大手」駅南へ徒歩約8分

○基幹バス、名鉄バス「市役所」下車東へ徒歩約10分

○市バス幹名駅1「市政資料館南」下車北へ徒歩約5分

○駐車台数に限りがありますので公共交通機関の利用にご協力ください。(駐車場有料)



「ともに輝く情報誌」

ウィルプラス

WILL PLUS

No.76 2012

編集・発行 公益財団法人あいち男女共同参画財団

特集 起業を目指すということ

◆巻頭記事は

起業を目指す人が増えるなか、いかに問題点をクリアしてゴールするか。

一般社団法人SR連携プラットフォームの代表理事で、長年起業支援ネットファウンダーとしてサポートを続けている関戸美恵子氏が、その豊かな経験をもとに、起業チャレンジャー達の現状や課題、また、起業家となるための手法を伝授します。

◆情報ライブラリーからは

図書紹介 ~“起業”のこと、知りたい!~
整理休業のお知らせ(25年1月30日~2月5日)

◆フィットネスご案内は

事を始める時、自分自身の身体も大切な資本のひとつになります。

4月にリニューアルしたフィットネスメニュー。“心身ともにリフレッシュ”の中身を、専任インストラクターがご紹介します。

◆セミナー情報は

○知識欲のカタマリの方皆さんお待ちかね、後期セミナーが始まります。

○好評のうちに終了した、ネイリスト養成セミナー報告です。

◆男女共同参画まんが ウィルおじさん

◆愛知県女性総合センターのご案内



ウィルプラス No.76 2012

編集・発行 公益財団法人あいち男女共同参画財団

住所 〒461-0016 名古屋市東区上野杉町1番地
(愛知県女性総合センター内)

電話 052-962-2512(企画協働課)

FAX 052-962-2477

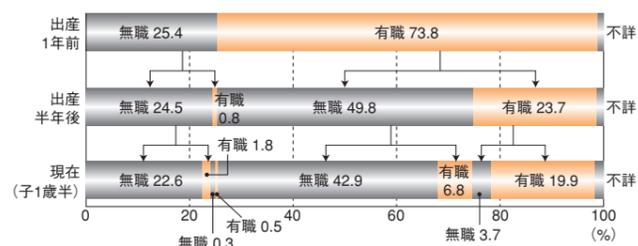
財団HP <http://www.aichi-dks.or.jp>

発行 平成24年12月(年3回/次号発行予定:25年5月)

人に使われる側から自ら起業する側へ。起業を意識する人が増える中で、長年起業する人びとを支援している関戸さんに現状や問題点、ノウハウなど伺いました。

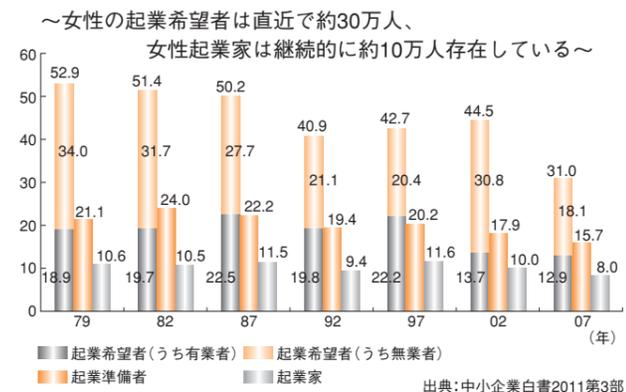
Ⅱ 成熟した課題大国日本と女性の起業 Ⅱ

1980年代から顕著となった「女性の起業」。起業の動機としては「自分らしさや働き甲斐の追求」「ワーク・ライフ・バランスの追求」が挙げられる。出産前に働いていた女性の7割近くが産後・育児を契機に職を離れるという状況があり、直近の調査でも起業を目指す女性約30万人のうちおよそ4割近くが無業の状態である。自分の力を活かして社会と繋がり、社会の役に立ちたいと考えても、産後・育児に携わる数年のブランクは相当に大きな壁であり、その壁を越えて運よく再就職したとしても、ワーク・ライフ・バランスを取ることは極めて



出典：厚生労働省「21世紀出生児縦断調査」
注：第1回調査及び第2回調査の両方の時点で子どもが母と同居している場合のみ集計

女性の起業の担い手



出典：中小企業白書2011第3部

難しく、子育てを優先させようとするればパートなどの短時間労働にならざるを得ないのが、現在の日本の状況である。

こうしたせめぎ合いの中に、晩婚化や少子化問題も存在すると考えられる。ともあれ、女性たちは自身の立ち位置や子育てなどを巡る葛藤の中で、社会の課題と向き合うこととなる。そこから「社会に貢献したい」「年齢に関係なく働きたい」という起業動機が高まり、本格的に起業を視野に入れ始めるのだと思われる。実際、私がウィルあいちの起業相談や、8年前に開校した「起業の学校」などで接してきた女性たちは、上記のモデルに当てはまる人がかなりの割合を占めている。相談後及び起業の学校卒業後の状況把握が出来ている人だけを見ても、大よそ3~4割程度は実際に起業に辿り着き、事業を着実に軌道に乗せて元気に活躍している。

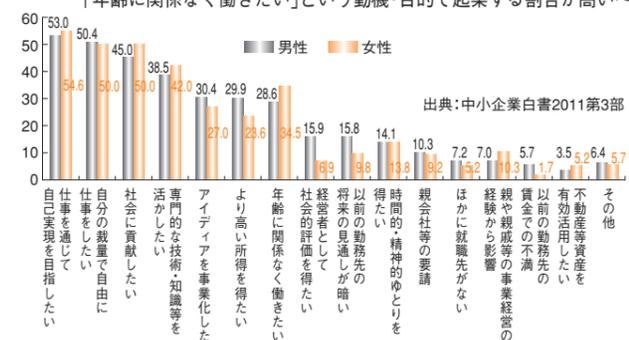
Ⅱ 社会性の高い分野で活躍する女性起業家 Ⅱ

所謂「土業」で独立開業するパターンや家業を継承するパターンなどは、相当古くから見られる女性の起業の一定番であるが、近年躍進が目覚ましいのは、介護・福祉・子育て支援・教育・まちづくり・地域資源活用など社会性の高い分野での起業である。具体的にはデイサービス事業であったり、障害者就労支援事業であったり、コミュニティカフェであったり、無添加商品販売やフェアトレードショップなど、そのスタイルは多岐にわたる。こうした分野では『資金力よりも関係力』がものを言う。「自分ごと」を通して「社会課題・地域課題」に気付く『感受性や共感性』が決定的な役割を果たす。

成熟した先進国を超越して、少子化・高齢化が進み『老成』に向かおうかという日本において、所謂既存マーケットに後発事業が攻めていける余地は極めて小さい。しかし、マスの既存マーケットではなく、ある一定の属性や課題を抱え、ある切実なニーズを持ちつつもそれが既存の商品やサービスでは満たされない人々は確かに存在するし、そこに気づき、シンクロし、『それなりのマーケット』に対してきちんと解決策を提案できれば、そこに、新しい事業の存立は可能となる。

男女別起業の動機・目的

～女性起業家は、男性起業家と比較して、「社会に貢献したい」及び「年齢に関係なく働きたい」という動機・目的で起業する割合が高い～



出典：中小企業白書2011第3部

Ⅱ 起業理念とコンセプト Ⅱ

起業はそれ自身が目的ではない。何かを実現するために、何かを解決するために、起業という「手段」を活用するに過ぎない。女性の多くが、キャリアの寸断や再就職の厚い壁、子育ての大変さや葛藤の中で、「仕事・暮らし・人生」などをトータルで感じ取り、問題意識を深めていく。その過程で起業という夢を抱いた時、その瞬間を見る限り起業は確かに「目的」かもしれない。しかし、本当に起業しようとするれば、そしてそれを軌道に乗せ継

続していこうとすれば、解決すべき社会課題は何か、言い換えれば何のために起業するのかを、「自分軸」ではなく「社会軸」において掘り下げることが決定的に重要となる。社会軸とは詰まる所「顧客目線」ということでもある。自分のためだけにする起業は、底が浅く、厳しい経済環境の中で存在価値を示すことは難しい。誰かのため、社会課題解決のために起業を目指すのであれば、困難を乗り越えるパワーは枯渇し、共感者、支援者は生まれない。「何のために」は起業理念であるが、理念と同じくらい重要なのは、自分の事業のポジショニング、特徴、魅力をどこに置くかという、コンセプトの立て方である。この時、より重要なのは、現在ただ今のニーズだけでなく、数年先を「読む」ことである。今から準備して起業にこぎ着けたとしても軌道にのるまでに順調に行っても数年はかかる。従って、焦点を当てるべきは数年先、5年から可能ならば10年先の、未来からの声を聞き取ることである。数年先に強く求められるであろう、解決策・サービス・商品を、今から準備することがポイントであり、その際、どんなにささやかでも、何かしら一つ、「その事業ならではの」鮮やかな特色、魅力を際立たせることも忘れてはならないポイントである。

3ページへ続く



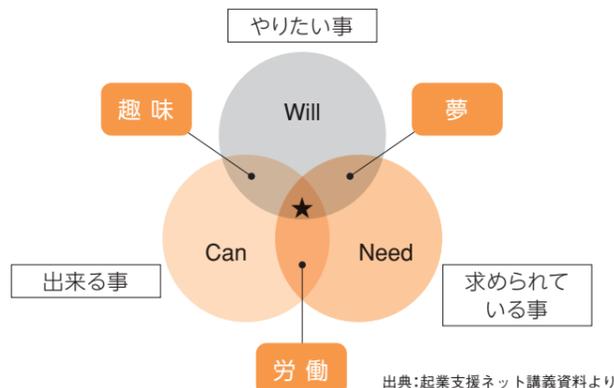


多様な関係者と関係づくりを大切に、
「丁寧な準備」こそ起業の基盤

起業には一定の準備が必要なのは言うまでもない。自分の想いを、社会との広い関わりの中でしっかり深めていく必要がある。同じ想いをもつ人たちと勉強会をしたり、イベントを企画したり、モデルとなりそうな先進事例の研究や体験活動など、自分と向き合いつつも、社会の多様な関係者となつたり、学び、事業アイデアを構想に、構想を計画にと、一步一步着実に準備をしていかなければならない。「自分がしたいこと」と「社会から求められていること」がしっかり重なり合う領域で、尚且つ「自分に出来ること」が、その人にとっての「起業領域」である。自らの起業領域を間違いなく定める為にも、一定の準備期間は不可欠である。様々なセミナーに参加するのも良いかもしれない。先述した「起業の学校」などでじっくり学ぶのも良いかもしれない。最終的には、きちんと事業計画書を作成するところまで辿り着きたい。

それは、事業として、お金も人も、商品も情報も、継続的に回すことが出来るビジネスモデルを構築することに他ならない。

起業後はPDCA (Plan (計画) → Do (実行) → Check (評価) → Act (改善)) サイクルで日常的にその事業計画を検証し続けることが、事業活動そのものとなる。混沌の時代だからこそ、未来からの声を聴き、未来を創造する起業には大きな可能性がある。まずはしっかり自問自答し覚悟を決めて、歩き出そう。



Profile

関戸 美恵子さん

高校教師、生協理事を経て、1992年起業支援事務所ワーカーズ・エクラ設立。1998年1月、起業支援のNPOとして起業支援ネット設立。1999年9月、特定非営利活動法人取得、代表理事に就任。コミュニティビジネスの支援を中心とした

起業支援事業に携わる。2005年に開校した「起業の学校」校長。2008年「東海・北陸コミュニティビジネス推進協議会」代表世話人。2011年「一般社団法人SR連携プラットフォーム」代表理事就任。

特集

起業を目指すあなたへ

情報 ライブラリーから

図書を紹介

～“起業”のこと、知りたい！～

情報ライブラリーには、起業について知りたいあなたの役に立つ図書をたくさん所蔵しています。起業の方法・手続きのしかた等のノウハウ、起業した女性たちの輝く姿から、社会の課題を解決するための起業まで、幅広い図書が揃っています。



『奥谷京子の夢起業塾 いざというときは女だ』 奥谷京子著 (日本評論社)

1000人以上の女性起業家を育ててきた著者が、先輩たちの柔軟な発想やユニークな着眼点、お金をかけられないからこそ編み出した知恵や秘策の数々を、多くの事例をもとに「起業13の心得」として紹介する。

『あなたも社会起業家に！ 走る・生きる十五のストーリー』 油井文江編著 (富山房インターナショナル)

社会にあるさまざまな問題を、解決する方法として事業を起こすことが社会起業。問題に敏感に反応し、人間や社会への共感力を事業に生かして優れた実績をあげている女性15人の姿を取り上げる。また、事業の離陸と成長に必要な知識やポイントを紹介する。



『はじめての起業事典 構想から事業が軌道に乗る時まで、必ず直面する悩みを解決！』 出口秀樹著 (明日香出版社)

事業申請からはじまり、売上アップの仕組み作り、資金のやりくり、経理処理、税金の知識など、起業に必要なものすべてを基本からやさしく解説する。経営者として最低限知っておきたい事柄がコンパクトにまとまり、読んでおきたい1冊。

ほかにもこんな図書があります。

- 『ゼロからはじめる起業のお金必ず知っておきたいこと100』 小坂英雄著
- 『小さく始めて1億売ったママ起業私の方法』 園田正世著
- 『できるかも。働く母の“笑顔がつながる”社会起業ストーリー』 林恵子著
- 『社会起業家になりたいと思ったら読む本』 デービッド・ボーンSTEINほか著
- 『社会的企業をめざす農村女性たち 地域の担い手としての農村女性起業』 澤野久美著
- 『すぐに役立つ初めての人のための社会起業のしくみとNPO運営ガイド』 大門則亮監修
- 『20代からはじめる社会貢献 400社が支援した「社会起業」とは』 小暮真久著
- 『カジュアル起業 “好き”を究めて自分らしく稼ぐ』 箱田高樹著



整理休業のお知らせ

ウィルあいち情報ライブラリーでは、蔵書点検や書架整理を集中的に行うため、次の期間は休業します。期間中は、資料の貸出、予約、図書の貸出延長、視聴覚資料(ビデオ・DVD)の返却、レファレンス(調査)などをご利用いただくことができません。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

平成25年 1月30日(水)～2月5日(火)

この休業にあわせて、通常は図書15日間、視聴覚資料8日間の貸出期限を延長し、次の対象期間に貸出した資料に限り、一律に平成25年2月8日(金)が返却期限となります。

対象期間 図書▶1月16日(水)から1月24日(木)までに貸出する図書
視聴覚▶1月23日(水)から1月29日(火)までに貸出する資料

休業中、ホームページの蔵書検索は通常どおりご利用いただけます。



フィットネス ご案内

ウィルあいちの1階で、日々皆さんの健康をサポートしているフィットネススタジオ。
ストレスで疲れた身体を、適度な運動でほぐしてみませんか？

このコーナーでは、財団がワーク・ライフ・バランス事業として4月よりリニューアルした、エクササイズメニューを中心に、ご案内します。

☆リニューアルメニューの中身ですが

従来のプログラムを踏襲しつつ、より皆様のご要望に沿った内容です。
コレでバッチリ、身体をリフレッシュ!

リニューアル
3メニュー

- ①働く女性のための3R教室
 - ②パパと遊ぼう!子育てスキンシップ教室
 - ③女性のためのウェルエイジング教室
- ①、③が女性向きのメニューです。



3R風景



二宮(左)・鈴木(右)両インストラクター

☆働く女性のための3R教室とは

プログラムにある3Rとはリフレッシュ、リラクゼーション、
リ・コンディショニングのことです。



リフレッシュ

エアロビクス中心のメニュー展開で、心身をリフレッシュ。



リラクゼーション

ストレッチを中心にしたメニューで、身体にリラックス感を。



リ・コンディショニング

軽い自力整体を取り入れたメニューで、身体を再調整。

フルタイムで働く女性のために、木曜日の夜に教室を開設。
また、主婦やパートで働く女性には火曜・水曜の午前に、土曜は午後に教室を開設しています。

☆女性のためのウェルエイジング教室もあります

40歳以上の女性には、自分のペースでできるウェルエイジング教室をおススメしています。
日ごろから全身の筋や腱を伸ばし、健康的な身体づくりをサポートします。

☆お値段設定もリーズナブル

1期4回で2,800円(1回当たり700円)と、公共施設なみのお値段設定です。運動着と靴があれば、すぐ始められますよ。
シャワー室もバッチリ完備していますので、運動で疲れた身体もスッキリさせて、お帰りいただけます。

☆さらに、無料体験もできます

「働く女性のための3R教室」は、無料体験コース(木・土曜日限定)もご用意しています。
お問合せは下記まで。お待ちしております!

リフレッシュ
エクササイズ教室 **無料体験参加券**

働く女性のための3R教室

(リフレッシュ、リラクゼーション、リ・コンディショニング)
※お一人様1回限り ※木・土曜日限定 ※電話でお問合せください。

(公財)あいち男女共同参画財団

総務情報課 ワーク・ライフ・バランス推進事業 TEL052-962-2505

名古屋市中区上野杉町1番地
公益財団法人あいち男女共同参画財団
総務情報課(フィットネス担当)
052-962-2505

～後期セミナーのご案内～ (会場:ウィルあいち)

*詳細は後期セミナーのパンフレット、財団ホームページをご覧ください。 **あいち男女共同参画財団** で検索
*セミナーには託児がっています。(対象:満1歳半～就学前のお子さん、1人150円、要申込)

地域を変える、日本を変える ～男女共同参画は社会のノーマライゼーション～

講師 片山 善博(慶応義塾大学教授)
日時 1月26日(土) 10:00～12:00
受講料 500円

40歳から始める「これからの人生設計」

講師 牧野 寿和(牧野FP事務所代表)
吉田 太一(遺品整理会社キーパーズ代表取締役)
日時 2月10日(日) 10:30～15:30
受講料 1,500円

知られざる人取引大国ニッポン

講師 渡辺 美穂(国立女性教育会館研究国際室研究員)
藤原志帆子(NPO法人ポラリスプロジェクトジャパン代表)
日時 3月2日(土) 10:30～15:30
受講料 500円

続 老いは足元から ～上級シューフィッターにまたまた学びます、「足力」維持法あれこれ～

講師 永井 恵子(NPO法人WISH理事長)
日時 2月8日(金) 13:30～16:30
受講料 900円

部下力向上セミナー ～部下力を磨いて上司とビジネスを制しよう!～

講師 刈本香緒莉(株)ヒューマンエナジー
日時 3月16日(土)、3月17日(日) 10:00～16:30
受講料 5,000円

女性のグループリーダー研修

講師 川端美智子(株)ライフキャリアデザイン・アソシエイツ代表取締役
鳥巢 智嗣(税理士法人AXIS中小企業診断士)3/2のみ
日時 2月3日(日) 13:30～15:30
2月17日(日)、24日(日) 10:30～16:30
3月2日(土) 13:30～16:00
受講料 4,000円

女性
限定

キッチンサイエンス ～カラーマジックケーキでパッと楽しくカクを学ぼう～

講師 佐々 義子(NPO法人くらしとバイオプラザ21首席研究員)
対象 お父さんと小学生の子ども10組
日時 2月23日(土) 14:00～16:00
参加料 1人300円

婚活応援! 料理教室でコミュニケーション

講師 杉浦 友祐(名古屋クッキングスクール主宰)
対象 女性8名(30歳～45歳、結婚しても仕事を続けたい方、愛知県在動または在住)
男性8名(30歳～45歳、仕事を続けたい女性に共感できる方、愛知県在動または在住)
日時 2月2日(土) 10:00～
参加料 4,000円(材料費を含む)

独身
限定

Men's専科2 貴方の魅力UP お手伝いします!

講師 加来 良子(KAKU・サテライト・クッキング代表)
東田 雪子(株)ルチア代表取締役
日時 2月3日(日) 10:00～15:30
参加料 3,500円(材料費を含む)

男性
限定

問い合わせ・申込先

公益財団法人あいち男女共同参画財団 企画協働課 〒461-0016 名古屋市中区上野杉町1番地
電話(052)962-2512 FAX(052)962-2477 Eメール willkouza@aichi-dks.or.jp ホームページ <http://www.aichi-dks.or.jp>

〇終了! ネイリスト養成セミナー

7月から足掛け4ヶ月。ピュアネイルカレッジに講師をお願いした「基礎から学ぶ、ネイリスト養成セミナー」が、10月31日をもって、無事20回のコースを終えました。

女性の就業、起業支援の一つとして今年新たに開講したネイリスト講座。20人の方が60時間という時間をかけて、ネイリストの基礎を学びました。

開講初日。

使用する小物類やバッグ、機材などを各々が購入するところから始まったセミナー。結構な量の荷物を、毎回持参しての講義が続きました。学科やテーブルセッティングに始まり、目標の一つであるネイリスト技能検定3級、ジェルネイル検定初級合格に向けての実践的な講義。



それは、ある時は講師のデモを間近に見学した後での、各自の練習タイムであったり、ペアを組んだ相手をモデルとしての練習であったり。その中で、技術や接客時の注意なども身につけていきます。

講師の話は、ネイルの技術的なことや、検定試験に際しての具体的なチェック内容、また、就業や起業に際しての経験談であったりと多岐に亘ります。

また、講義内容には次回までの課題提出も含まれ、毎回講師のチェックを受けます。それらを、限られた時間の中で集中して学習する受講生の面々。そんな、受講生の姿に、講師も時間の許す限り、熱心な講義が続きます。

そして、10月31日。無事20回終了。10月20日・21日に実施されたネイリスト技能検定3級の試験にトライされた受講生の皆さん。これから将来に向けてのご健闘、心よりお祈りしたいと思います。

さて、大変好評でしたネイリスト養成セミナーですが、来年度も引き続き実施したいと考えています。開催が決まりましたらホームページやちらし、広報誌等でお知らせすることになりますが、今しばらくお待ちください。

